

運営推進会議開催状況報告書

事業所名（特別養護老人ホーム春日野園）（自 平成 30 年 4 月 至 平成 31 年 3 月）

第 1 回	開催日時	平成 30 年 5 月 26 日（土）	10：00 ～11：00
参加者		主な議題	
利用者	0 名	I. 現在の利用状況・生活状況について	
利用者家族	1 名	II. 今年度の活動	
事業者	5 名	III. 地域からのご要望	
（春日野町内会）	1 名		
（山本社協）	1 名		
（春日野社協）	1 名		
（地域包括）	1 名		
（山本自治会）	1 名		
（安佐南消防署）	0 名		
主な要望・助言等		対応状況	
<p>I. 特養の利用状況について</p> <p>【活動内容について】</p> <p>・特養、デイ、ショートのアート活動報告について 忙しい中で、時間もかかるだろうが色々良くやっている。若い時に得意だったことをするのはいいと思う。取り組みについては利用者からやりたいと声上がるのか、職員が考えているのか？</p> <p>II. 今年度の活動</p> <p>【苦情報告】</p> <p>⇒これはなかなか難しい問題だ。新しく入った職員が声の大きさに気を遣う場面があった。</p> <p>【その他】</p> <p>⇒団地内には家庭菜園は1カ所のみ。空いている土地で菜園をされている方もいる。募集すればやりたい方はいるのではないかと。子供会</p>		<p>I. 特養の利用状況</p> <p>・新職員、春日野園のマネジャー（古川）の紹介。</p> <p>【活動内容について】</p> <p>⇒現在の取り組みは職員が考えていることが多い。利用者との会話からヒントを得たりしています。</p> <p>II. 今年度の活動</p> <p>【新規事業紹介】</p> <p>・6月1日より居宅介護支援事業所を開設を報告。</p> <p>【苦情報告】</p> <p>・個人情報について他者に聞こえるような個人情報をやり取りすることがあり、個人情報が守られていないのではとのご指摘があった。この件は、全職員に周知し、内容や場所、声の大きさ等に配慮するようにしました。</p> <p>【年間の活動について】</p> <p>・夏祭りは例年通り夏に行う予定です。</p> <p>【その他】</p> <p>・屋上の花壇について。活用ができていないので、地域の方に個人や団体が家庭菜園等として利用していただけないでしょうか？</p>	

では定期的に使用することは難しい。

- ・施設内を通ることを考えると、道具類は屋上に常備したほうがいい。

Ⅲ. 地域からのご要望 等

【団地内の新しい施設について】

- ・この団地にできた施設「和らぎ」について定員や母体についてはどうか。

【制度について】

- ・特養とケアハウスの違いはなにか？

【身元引受人について】

⇒民間で身元引受人をされるところもあるが、どこまで対応するかによって金額は違うし、費用も高額だ。

【職員の確保について】

- ・スタッフの人数はどうか？外国人労働者は言葉の問題もある。シルバー人材センターには、今までになく多くの求人があるようだ。

⇒道具はあったほうがいいので、準備します。

Ⅲ. 地域からのご要望 等

【探知内の新しい施設について】

⇒定員は100名です。広島福祉専門学校などを経営されている中川学園様が母体です。

【制度について】

⇒特養は所得に応じて食費、部屋代の負担軽減の制度があり、介護保険負担限度額認定や社会福祉法人にはさらに社会福祉法人利用者負担軽減制度があります。要件をみたせば、低所得者の方は利用しやすい施設です。特養も数が増えており、施設の特徴を出す必要があると考えています。

【身元引受人について】

- ・親族（身元引受人）がいない方の入所申込が増えています。後見人は財産管理だけしかしないことが基本で、治療の判断等は後見人では決定できないことがあります。認知症などで意思決定が難しい場合は家族が本人の変わりに決めています。今回、後見人の方が裁判所に相談し、治療の判断等も行って頂けることになり入所されるケースがありました。

【職員の確保について】

⇒ハローワークや施設での就職説明会を随時行っています。しかし、思うように確保はできていません。人材派遣会社でも確保が難しくなっているようです。外国人の実習生を入れている施設もあります。サカグループでも外国人実習生の受け入れを考えていて準備しています。

- ・次回の運営推進会議は、8月25日（土）
10：00～11：00 春日野園にて開催予定。